



# らいは

学校教育目標

- 進んで学び、よく考える子
- 思いやりのある子
- 元気にやりぬく子



らいはっぴー

## 「猛威を振るったインフルエンザ」

校長 三田 秀典

インフルエンザが本校でも猛威を振るいました。11月17日～11月28日の2週間で、7学級にそれぞれ2～3日間の学級閉鎖の措置をとりました。学級閉鎖の際には、子どもたちの急遽の迎えや通院、家庭での看病、オンライン授業への対応等、ご協力いただきありがとうございました。本校で一番インフルエンザ罹患者が多かったのは11月25日（火）の48名であり、全校児童の約16%がインフルエンザに罹患していたこととなります。昨日12月1日（月）のインフルエンザ罹患者は全校で6名でしたので、12月に入り減少傾向に転じてきたところです。しかし、市内の小中学校では依然として学級閉鎖等の措置をする学校が続いております。また、全国的にも今年は例年以上に流行が早くその規模も大きいとの報道もあります。子どもたちはもちろんのこと保護者の皆様、地域の皆様もご自愛いただきたいと存じます。

さて、令和7年もあっという間に年末となりました。今年を振り返ってみますと、本校ではやはり大規模改修工事が大きな出来事でありました。工事に伴い様々な行事等を見直し変更させていただきました。昨年度まで秋開催であった運動会を春開催にし、それにもない礼羽地区体育祭も春に移動させていただきました。例年1学期終了直後に実施していた個人面談



も9月に変更させていただきました。また、11月の学校公開日（校内音楽祭）の鼓笛隊発表を行進なしにもしました。様々な対応も保護者の皆様・地域の皆様にご理解・ご協力いただきながら進めて参りました。おかげさまで校舎についての工事は間もなく完了となる見込みです。子どもたちはきれいで明るくなった学校で気持ちよく生活することができています。これまでの安全確保も含めて関係の皆様のご協力に感謝申し上げます。

この2学期、子どもたちは、勉強や運動、芸術面、学校行事等、様々な場面で頑張り大きく成長しています。ぜひ、お子様とともに2学期を振り返っていただき、頑張った点や努力した点をぜひ褒めてあげてください。そして、新たな希望を持ち、新年を迎えて欲しいと思います。よろしく願いいたします。

## 校内音楽会、市内音楽会



11月8日に校内音楽会を行いました。低学年の発表は、持ち前の元気いっぱいの明るい歌声で会場を笑顔に。学年が上がるにつれ、歌声は表現力と厚みを増し、高学年は情感豊かな美しい響きを披露しました。最大の成功は、練習を通じてクラス全員が心を一つにした素晴らしいハーモニー。一人ひとりの声が溶け合った響きが体育館いっぱいに広がり、子どもたちの努力と一体感が感動を呼びました。

また、4年2組は、11月12日に行われた市内音楽会に礼羽小の代表として合唱で参加しました。講評では、「フレーズの特徴を生かしてまとめあげていた」とお褒めの言葉をいただきました。

## 3年さつまいも掘り、2年大豆の収穫



イモや大豆を手にし、子どもたちは命の恵みと収穫の喜びを実感することができました。

秋晴れのもと、子どもたちが楽しみにしていたさつまいも掘りと大豆の収穫を行いました。「あった!」「大きいのが出てきた!」と、あちらこちらで歓声が上がり、土まみれになりながらも、みんな夢中になって収穫しました。たくさんのサツマイモや大豆を手にし、子どもたちは命の恵みと収穫の喜びを実感することができました。

## オレンジ校外学習



オレンジ学級は、11月21日に行田市はにわの館へ校外学習に出かけました。公共交通機関を利用し、電車とバスを乗り継いで向かいました。はにわの館に到着後、いよいよ楽しみにしていた埴輪作り体験です。完成した埴輪は、焼き上げを経て2ヶ月程度で学校へ届く予定です。世界に一つだけのオリジナル埴輪が戻ってくるのが楽しみです。